

会 報

第199号

発行 者
社会福祉法人
長野市身体障害者福祉協会
理事長 小林 和夫
〒380-0904
長野市大字鶴賀276-10
(長野市障害者福祉センター内)
電 話 228-3014
ファクシ 226-6263

令和二年度事業報告、

決算の承認及び役員を選任

理事長あいさつ

小林 和夫



6月17日の理事
会で理事長に再選
されました小林で
す。

また、去る6月10日には、県身体
障害者福祉協会の理事会において
も、理事長の再選を受け、こちらも
承諾をさせていただきました。引き
続き、長野市と長野県の二つの組織
に関わることになりますが、会員の
皆様の御協力のもと、新役員ととも
に、事業が円滑に進むよう努力いた
します。

令和元年末からの新型コロナウイルス
感染症の影響は時間が経つ毎に
深刻になり、事業遂行に多大な困難

を来していますが、最大限、感染防
止に心掛けて、事業に取り組んでま
いります。

結びに、皆様の御健勝と御活躍を
祈念いたします。

理事会

役員（理事7名・監事2名）全員
と相談役が出席し、5月27日午後2
時に第一回理事会が開催されました。
議案は、第1号「令和2年度事業
報告」、第2号「令和2年度決算」、
第3号「定時評議員会の招集」、第4
号「役員選任候補者の推薦」及び第
5号「評議員選任候補者の推薦」に
ついてであり、いずれも全員の賛成
により承認・招集・推薦の決議が行
われました。

また、6月17日の第二回理事会で
は、当日の定時評議員会において選

任された新理事の互選により、理事
長及び副理事長が選定されました。

評議員選任・解任委員会

第一回理事会終了後、理事長及び
3名の委員が出席し開催されました。
理事会から推薦された、選任候補
者名簿記載の候補者全員が、次期評
議員として選任されました。

定時評議員会

評議員12名中9名が出席し、6月
17日午後2時に開催されました。
議案は、第1号「令和2年度事業
報告」、第2号「令和2年度決算」
及び第3号「任期満了に伴う役員の
選任」であり、いずれも全員の賛成
により承認及び選任されました。
(新評議員・新役員の名簿は、
3ページに掲載しています。)

令和二年度事業報告

(以下、決算資料から抜粋)
令和元年末に海外に端を発した
「新型コロナウイルス感染症」の感
染は、年明けにはすでに日本におい
ても拡大の様相を呈し、本年度初め
には長野県・長野市にもその影響が
及びそれまでの日常生活を一変させ

ました。今なお感染者数は増減を繰
り返し、予断を許さない状況が続い
ています。

協会事業も、この感染症の感染拡
大の影響を受け、事業の大部分が中
止、若しくは延期というこれまで
全く経験の無かった事態となりま
した。

5月～6月に開催している第一回
理事会と定時評議員会は、書面での
同意を得た決議の省略によるみなし
可決となりました。

会員の皆様が楽しみにされていた
「希望の旅」、「親睦旅行」をはじめ「長
野市身体障害者福祉大会」、「新春の
つどい（新年研修会・新年祝賀会）」
等も全て中止となりました。

日々の生活においては、感染拡大
防止のために政府から示された、「マ
スクの着用」・「三密の回避」・「不
意な外出の自粛」等の「新しい生活
様式」が日常となりました。

協会としても、この「新しい生活
様式」の会員の皆様への理解・協力
の啓発に努めました。幸いにも会員
の中から感染者の発生がなかったこ
とは、皆様の正しい理解と感染防止
対策の堅実な励行の賜物と感謝して
おります。

このような中、僅かですが実施出来た事業もありました。

12月の市長要望では、市長から直接前向きな回答を頂きました。

例会開催の「正副理事長会議」は全回開催し、コロナ禍の状況を憂慮しつつも協会運営についての協議を重ね、月々の事業開催の可否を決定しました。

3月に全理事の出席を得て開催した理事会においては、令和3年度事業計画と予算案等、協会運営上の重要な案件を審議、決議いただきました。

1 組織体制の強化・充実

当協会は、各地区に組織されている支部によって支えられています。若い会員の入会がほとんどなく、会員が高齢化している今日の支部は、役員の確保が困難な状況となっています。

令和元年度末には、篠ノ井東部・豊野・大岡の三支部が解散となり、令和2年度末には浅川支部が解散となりました。また、活動を休止していた三輪支部についても解散の届出がありました。

年三回の支部長会と年二回の支部長研修会を企画しましたが、新型コロナ

ロナウイルス感染症の影響により中止になりました。

2 障害者福祉増進のための諸活動

長野市の障害者福祉サービスの提供体制は、平成23年度から10年間の計画期間とする「長野市障害者基本計画」と平成30年度から3年間の計画期間とする「第5期長野市障害福祉計画」、「第1期長野市障害児福祉計画」に基づいて実施されてきました。

しかし、いずれも計画期間が終了することから、令和3年度からの「第2次長野市障害者基本計画」、「第6期長野市障害福祉計画」、「第2期長野市障害児福祉計画」の策定作業が令和2年度に行われました。

本協会も「長野市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会」委員として策定作業に加わりました。

すでに計画案は市長に答申され、令和3年度当初には公布予定です。新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受けて策定作業が遅れている「長野県障がい者共生社会づくり条例（仮称）」は、再度延期され令和3年度中の交付が報じられています。

3 啓発活動の推進

(1) 会報「幸わせ」を年3回発行しました。
(10月号は発行しませんでした。)

(2) 視覚障害の希望者に会報「幸わせ」を朗読し録音した「声の

令和2年度 決算（法人本部事業）

(単位：円)

区分	科 目	予算額	決算額	差 異
収 入	会費	230,000	216,000	14,000
	余暇活動支援事業	90,000	0	90,000
	広報活動事業	100,000	100,000	0
	健康教室事業	25,000	0	25,000
	受取利息配当金	500	33	467
	雑収入	29,500	58,202	－ 28,702
	事業区分間繰入金	5,625,000	5,625,000	0
	合 計	6,100,000	5,999,235	100,765
支 出	人件費支出	2,435,088	2,308,448	126,640
	事業費（助成金）	1,456,000	218,070	1,237,930
	大会参加	277,000	24,200	252,800
	部会活動	193,000	170,000	23,000
	支部活動	98,500	23,870	74,630
	本部活動	545,000	0	545,000
	研修	342,500	0	342,500
	事務費支出	2,208,912	1,241,734	967,178
	旅費交通費	338,900	26,100	312,800
	広報費	300,000	219,089	80,911
	諸会費	553,400	517,900	35,500
	その他	1,016,612	478,645	537,967
	合 計	6,100,000	3,768,252	2,331,748

貸 借 対 照 表（法人本部事業）

令和3年3月31日現在 (単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	5,700,442	3,470,135	2,230,307	流動負債	5,049	5,725	－ 676
現金預金	5,700,442	3,470,135	2,230,307	未払費用	5,049	5,725	－ 676
小口現金	27,522	27,522	0	負債の部合計	5,049	5,725	－ 676
八十二 七瀬	5,672,920	3,442,613	2,230,307	純 資 産 の 部			
固定資産	1,009,211	1,009,211	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	次期繰越活動増減差額	5,704,604	3,473,621	2,230,983
その他の固定資産	9,211	9,211	0	次期繰越活動増減差額	5,704,604	3,473,621	2,230,983
車輜運搬具	1	1	0	(うち当期活動増減差額)	2,230,983	738,483	1,492,500
車輜再資源化預託金	9,210	9,210	0	純資産の部合計	6,704,604	4,473,621	2,230,983
資産の部合計	6,709,653	4,479,346	2,230,307	負債及び純資産の部合計	6,709,653	4,479,346	2,230,307

この会報は、共同募金からの助成で発行しています。

会報」を作成し送付、また、点字版会報を発行し希望者に配布しました。

(3) 新規に身体障害者手帳を取得された方に協会のパンフレットを配布し、会員加入に努めました。

(4) 協会のホームページを活用し情報公開に努めました。

(5) 県協会発行の会報「このころの友」の配布に協力しました。

4 障害者福祉センター運営事業

当協会は、長野市から指定管理者として「長野市障害者福祉センター」の管理運営を受託（H18～H27）してきており、平成28年度には更に5年間（H28～R2）の指定を受け本年度が最終年度でした。

障害者福祉センターの適正な維持管理、利便性の向上に努め、また、利用者の増、教室・講座の充実、利用団体のPRなど会員・ボランティアの加入促進に努めました。

5 会議の開催

- | | |
|----------------|-----|
| (1) 評議員会 | 1回 |
| (2) 理事会 | 2回 |
| (3) 正副理事長会（毎月） | 12回 |
| (4) 会報編集委員会 | 6回 |
| (5) 支部長会（資料送付） | 2回 |

6 主な活動内容

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及び会員の安全確保の観点から、状況を確認しながら正副理事長会で開催の是非を模索検討しましたが、最終的には市長要望を除き事業が中止となりました。

・12月23日 市長要望

7 収益事業

(1) 福祉補助事業

自動販売機受入手数料は前年度比約30%減の305万円。支出は自動販売機設置使用料や水道光熱費などで、経常利益は179万4千円でした。

(2) ローソン長野市民病院店

販売事業

売上高は前年比約20%減の9838万5千円。支出は仕入や一般管理費等で、経常損失が243万1千円となり、繰越利益剰余金は1360万7千円となりました。



ソーシャルディスタンスを保った第2回理事会

評議員名簿

(任期：令和3年6月17日から令和7年の定時評議員会終結の時まで)

氏 名	経歴・現職	再／新	氏 名	経歴・現職	再／新
田 口 輝 雄	元 芹 田 支 部 長	新任	久保田 篤	元 中 条 支 部 長	再任
岩 下 一 實	柳 原 支 部 長	再任	須 藤 今朝信	青 年 部 長	再任
高見澤 徳 三	元 浅 川 支 部 長	再任	武 藤 文 子	市視覚障害者福祉協会会長	新任
轟 亮 一	大 豆 島 支 部 長	再任	保 坂 貞 子	元市聴覚障害者協会会長	新任
春日 正 三	七 二 会 支 部 長	再任	伊 藤 篤 志	市民生児童委員協議会長	再任
本 道 美 貞	信 州 新 町 支 部 長	再任			

順不同・敬称略

理事・監事名簿

(任期：令和3年6月17日から令和5年の定時評議員会終結の時まで)

役職名	氏 名	再／新	経歴・現職	役職名	氏 名	再／新	経歴・現職
理 事 長	小 林 和 夫	再任	更北支部長	理 事	竹 内 徳 雄	再任	若穂副支部長
副理事長	丸 山 勝	再任	裾花支部長	〃	徳 武 利 明	再任	元鬼無里支部長
副理事長	丸 山 顕	再任	朝陽支部長	監 事	中 村 順 蔵	再任	元理事
理 事	玉 木 秀 明	再任	柳原副支部長	〃	西 正 夫	再任	戸隠支部事務局長
〃	五 味 美穂子	再任	女性部長				

順不同・敬称略

縁側から語りつく

「縁が和リレ」 第14回

「私の趣味について」

柳原支部 岩下 一實

私は小学校低学年の頃、近所の方に将棋の駒の並べ方、動かし方を教えてもらって将棋を覚えました。最初は弱くて、あまり興味がわきませんでした。

その後、中学、高校と将棋を指す機会もなく十年ほどが過ぎました。昭和40年に就職して、会社の将棋クラブに入り、仲間もでき、将棋を指すのが楽しくなりました。今は将棋を指すことはほとんどありませんが、NHK・Eテレで毎週日曜日に放映のNHK杯を楽しみに見ております。将棋の実力はアマチュアの二段くらいと思っています。

定年退職後、市内の将棋道場へ行くこうと思いましたが、やめてしまつて、今は指す相手もおりません。勝負事は好きで将棋のほか、パチンコ、マージャンなどもやります。今は農業が忙しくなり、リンゴ作りや稲作を頑張ろうと思っています。



支部だより

若穂支部 竹内 徳雄

昨年に続き今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当支部のほとんどの行事も中止となりました。若穂支部も、他の支部と同様に会員の高齢化による病气入院、施設入所などで、支部活動に参加できる人数はごくわずかです。今後も、若穂支部として活動できるのかと悩む状態です。今は、病气療養中の支部長の代理として、名前だけの役ですが、この先どういう方向にもっていくのか、役員一同協議したいと思っています。

障害者に関するマークについて No.4

障害者に関するマークを集めてみました。マークの意味を理解し、正しく使用しましょう。

【耳マーク】

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります。

聴覚障害者は見た目には分からないために、誤解されたり、不利益をこうむったり、社会生活上で不安が少なくありません。

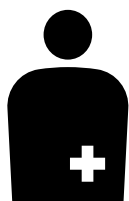


このマークを提示された場合は、相手が「聞こえない・聞こえにくい」ことを理解し、コミュニケーションの方法等への配慮について御協力をお願いします。

【オストメイトマーク】

オストメイトとは、がんなどで人工肛門・人口膀胱を造設している排泄機能に障害のある障害者のことをいいます。

このマーク (JIS Z8210) は、オストメイトの為の設備 (オストメイト対応のトイレ) があること及びオストメイトであることを表しています。



このマークを見かけた場合には、身体内部に障害のある障害者であること及びその配慮されたトイレであることを御理解の上、御協力をお願いします。



行 事 予 定

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業計画で予定していた次の行事は、中止になりました。

5月予定	長野市障害者スポーツ大会
6月予定	マレットゴルフ大会 健康教室① 支部長研修会① 支部長会①
7月予定	希望の旅
9月予定	長野県身体障害者福祉大会
10月予定	長野市身体障害者福祉大会 親睦旅行

○会報「幸わせ」の発行中止について

各行事の中止に伴い、10月20日号の発行を中止します。ご不便ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

編 集 後 記

「安心・安全なオリパラ」をお題目のように唱えるのみでよろしいのでしょうか？

全国的に蔓延の新型コロナウイルスには、ワクチン接種が有効とのこと、皆様も受けましょう。早く元の生活に戻ることを願っています。熱中症にも注意。会報を購読の方へ、疑問がありましたら事務局へ御一報下さい。

編集委員 玉木 秀明